

## 日本気象学会創立125周年記念行事についてのお知らせ

気象学会が2007年に創立125周年を迎えることから、理事会では「125周年記念行事準備委員会」を設けて検討を進めています。このほど学会の各委員会を中心に大筋以下のような事業を進めることを決定し、引き続き加えるべき事業や細目などを詰めることにしました。

つきましてはこれらの事業について会員各位の意見や新しい企画などを寄せて頂き、それらを踏まえて必要な修正や事業を計画し、有意義な記念行事にしたいと考えています。

なお、細目などについては、今後、決定次第「天気」や学会ホームページでお知らせいたします。

1. 記念式典および記念シンポジウムを2007年春季大会に合わせて開催する。
2. 「天気」
  - (1) 2007年1年間、毎号に「天気」の読者を念頭においた研究動向などの解説記事を掲載する。

(2) 「天気」の過去の号をPDF化し、検索などに役立てる。

### 3. 「気象集誌」

多くの会員が関心を持つ研究課題についてのレビューを目的とした特別号を発行する。レビューワーは10～20人程度で、1人あたり10～20ページ程度の招待レビュー論文集とする。2007年春季の刊行を目指す。

### 4. 「気象研究ノート」

気象に関連する研究・教育・事業等に携わって来られたおおよそ60歳以上の会員を対象に、原稿を公募(100人程度、1人あたり5ページ程度)し、特別号「次世代に伝えたいこと(仮題)」を発行する。2007年春季の刊行を目指す。

### 5. 連絡先：気象学会事務局内

「125周年記念行事準備委員会」古川武彦



## 日本科学協会「平成18年度笹川科学研究助成」の募集

1. **対象領域**：人文科学、社会科学および自然科学(医学を除く)またはそれらの境界領域に関する研究。申請区分は(1)一般科学研究、(2)学芸員・図書館司書等が行う研究、(3)海洋・船舶科学研究。
2. **研究計画と助成額**：単年度(平成18年4月1日～平成19年2月10日)内で研究が完了し成果を取りまとめられるもの。助成額は1研究課題あたり年間100万円を限度とする。
3. **対象者**：大学院生またはこれと同等以上の能力を有する者、大学・研究所・研究機関・教育機関等において研究活動に従事する者。但し、平成18年4月1日現在35歳以下の者。
4. **募集期間**：平成17年9月1日(水)～10月14日(金)必着
5. **申請先**：(財)日本科学協会笹川科学研究助成係  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2  
日本財団ビル5階  
Tel：03-6229-5365, Fax：03-6229-5369  
E-mail：jss@silver.ocn.ne.jp  
申請書、応募方法等詳細については、  
<http://www.jss.or.jp> または気象学会事務局まで。